

会員各位

## ASDO・JSCA 東京共催 技術研修会のお知らせ

### シリーズ「もっと知りたい免震構造」

#### 第2回 免震部材の特性と設計一般

講師：福岡大学工学部教授 高山峯夫 先生

共催 一社) 東京構造設計事務所協会 (ASDO)

一社) 日本建築構造技術者協会 (JSCA 東京)

今年も早くも真夏を迎えた暑さ中で、コロナ禍もなかなか収束しそうもありません。加えて地球環境の変化に伴う様々な異常気象によって、人々の安全が脅かされていますが、いかがお過ごしでしょうか。

この研修会も回を重ね、今年度は「もっと知りたい免震構造」をテーマとして、福岡大学教授の高山峯夫先生にご講演を頂いております。先の5月30日開催の第1回は「免震構造の実用化の歩み」と題して、1890年代から現代に至るまでの対震設計の変遷と、免震構造の実用化に不可欠なアイソレータや、ダンパーの開発・実験の歴史をご紹介頂きました。お話の中にあつた、日本初の免震構造による住宅の完成直前から現在までの40年以上に渡る、たゆまぬ実験法の進歩と免震部材の性能向上の経緯には、感動的ともいえる物語があります。

第2回目今回は、免震構造の設計にとって最も重要ではあるものの従来の構造部材と取り扱いが大きく異なる「免震部材」を中心にお話し頂く予定です。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

#### 高山先生よりのメッセージ

日本では古くは1900年前後から免震構造の提案が行われています。しかし、1923年の関東大震災をうけて日本は「剛構造」の道を選択します。その結果、免震構造の研究はタブー視されるようになります。1980年前後には世界で免震構造の研究が活発化し、日本でも多田英之博士(元福岡大学教授)が免震構造の実用化をめざして研究をはじめました。1983年に千葉県に積層ゴムを使った2階建て免震住宅を建設し、免震構造の建設への道が拓かれました。

初期の免震構造では天然ゴム系積層ゴムに弾塑性ダンパーを組み合わせる免震システムが多く採用されていました。そのため免震ダンパーの開発において、ゼネコン各社は独自性を打ち出していたこともあり、その後、鉛プラグ挿入型積層ゴムや高減衰ゴム系積層ゴムなども実用化されてきたことで、アイソレータやダンパーメーカーの製品を使用するようになっていきます。

高層建物に免震構造が採用されるようになってくると、積層ゴムに弾性すべり支承を組み合わせる免震システムがよく使われるようになりました。上部構造の高層化にともない免震周期の長周期化が求められてきたことによります。さらに、弾塑性系ダンパーに加え、オイルダンパーなども使われるようになりました。免震部材は大臣認定品となり20年以上経過しますが、その弊害もあるように思っています。

わが国よりも先に免震構造を実用化した国々で使われている免震システムは、鉛プラグ挿入型積層ゴムか、球面すべり支承が大部分で、いろいろな免震部材を組み合わせるといことはあまり行われていません。日本ではさまざまな特性をもつ免震部材を組み合わせることで免震建物の多様化につながっていると思います。

第2回の講義では、日本における免震部材の種類や特性を中心に紹介し、免震設計の基本的な考え方についても解説する予定です。

シリーズ「もっと知りたい免震構造」  
第2回「免震部材の特性と設計一般」

日時 : 2023年8月29日(火) 18時00分～  
受付 : 17時45分より(対面会場)  
場所 : オンライン配信(ZOOM配信、YouTubeライブ配信)

(YouTubeライブ配信は後日でも視聴可能です!)

配信、対面会場 : A-Forum 〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5-5 レモンパートIIビル5F

プログラム : 司会 市村隆幸(㈱親交設計、ASDO副会長)  
18:00～18:05 趣旨説明 金田勝徳(㈱構造計画プラス・ワン)  
18:05～19:35 講演 福岡大学工学部教授 高山峯夫先生  
19:35～20:00 質疑応答

参加費 ASDO 正会員・準会員・賛助会員	: ¥1,000
JSCA 正会員・一般会員・賛助会員・学会会員	: ¥1,000
非会員	: ¥2,000
学生	: 無料 (オンラインのみ)

その他 :

開催時期の新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて講演への**対面参加**を25名程度募集いたします。参加希望者は、申込時に登録してください。希望者へは別途メールにて詳細をお知らせいたします。応募者多数の場合、任意に参加者を選出させていただきます。ご了承ください。

なおオンラインイベントのため機材や通信トラブルが生じた場合、中断することもございます。ご了承ください。本研修会は、建築 CPD 情報提供制度 及び JSCA 建築構造士登録更新のための評価点の対象ではありません。本研修会は、オンラインによる開催であるため、ASDO、JSCA 会員外の方、構造設計業務の関係者、学生、その他の方々のご参加も歓迎いたします。是非ご参加ください。お一人様のお申し込みにより複数人で視聴したり、参加用 URL をシェアしたりすることは固くお断りいたします。また、スクリーンショットや録音・録画は禁止します。

参加希望の方は、下記申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込締め切り後にお申し込みされたメールアドレスに配信 URL や詳細をお知らせいたします。

→ <https://peatix.com/event/3644035/view>

**お申し込みの際、  
イベントサイト「Peatix」に登録する必要があります。  
お手数おかけしますがよろしく願いいたします。**



また Peatix で「ASDO 研修委員会」フォローいただきますと今後 ASDO 関係のイベント情報が届きます。ぜひフォローをお願いします。

申込締切日 2023年8月24日(木)

申込締め切り日を過ぎますと、連絡先メールアドレスが登録されず、配信 URL や変更事項などがお知らせできなくなる場合がございます。必ず締め切り日までにお申し込みください。

ご不明な点などございましたら、問合せ先 e-mail : kensyu@asdo.or.jp までご連絡ください。

(※ @は半角に置き換えて下さい。)

(ASDO 事務局へのお電話による直接のお問合せはお控えください。)

追加の連絡事項などがある場合は、メールおよび ASDO ホームページ等でお知らせいたします。